

## NPO法人「篠原の里」

(廃校になった小学校を利用した、地域振興のためのNPO)

都市農村交流事業

地域交流事業

子育て支援事業



## 「しのばらんど」の活動

(しのばらわんだーらんどの仲間たち) これまでの経緯

2011年3月11日 東日本大震災・東京電力福島原子力発電  
事故発生。会員有志が主体になり、被災地支援の方策を検討



2011年8月、第1回「うえるかむ！しのばらんど」  
(5泊6日、37人参加)



以降、2014年8月までに主催保養事業8回、委託保養事業2回、  
福島での交流会2回など、放射線の影響に悩む若いお子さん  
を持つ保護者さんとのつながりを大切に活動を続けている。



## 「しのばらんど」の意義

- ・外遊びが制限されている福島の子どもたちに、放射線の影響の少ない場所でのびのび思い切り遊んでもらい、保護者の方たちには体と心を休めてもらう。

→需要は3年以上経った今もとても多い

- ・それを支援することで、地域の意識が向上し、地域の活性化にもつながっている。